

6月12日（水） 16:10-17:40

第1会場 1F 大ホール

特別オープニング企画

成功例から学ぶ開発ストラテジー

【モデレーター】 内藤 幹彦（国立医薬品食品衛生研究所）
宮寺 和孝（大鵬薬品工業株式会社）

- OS-1 The Discovery and Development of Lenvatinib.....50
Corina Dutcus
Eisai Inc.
- OS-2 HER2 を標的とした抗体薬物複合体 DS-8201a の開発51
齋藤 宏暢
第一三共株式会社
- OS-3 バイスペシフィック抗体エミシズマブの研究開発.....51
北沢 剛久
中外製薬株式会社 研究本部

6月12日（水） 17:50-18:30

第1会場 1F 大ホール

基調講演

APC発見から分子標的治療薬・免疫療法開発、そしてAIホスピタルへ

【モデレーター】 西尾 和人（近畿大学医学部 ゲノム生物学教室）

- 基調講演 APC 発見から分子標的治療薬・免疫療法開発、そして AI ホスピタルへ52
中村 祐輔
がん研究会 がんプレジジョン医療研究センター

6月12日 (水) 13:30-14:00

第3会場 2F 小ホール

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー1

増殖シグナル/細胞周期/細胞死

【モデレーター】 杉浦 麗子 (近畿大学薬学部創薬科学科 分子医療・ゲノム創薬学研究室)

E-1 増殖シグナル/細胞周期/細胞死

西田 升三

近畿大学薬学部薬物治療学

6月12日 (水) 14:05-14:35

第3会場 2F 小ホール

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー2

腫瘍免疫

【モデレーター】 杉浦 麗子 (近畿大学薬学部創薬科学科 分子医療・ゲノム創薬学研究室)

E-2 腫瘍免疫

奥野 清隆

阪南市民病院 腫瘍外科センター

6月12日 (水) 14:40-15:10

第3会場 2F 小ホール

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー3

遺伝子検査

【モデレーター】 洪 泰浩 (和歌山県立医科大学内科学第三講座)

E-3 遺伝子検査

坂井 和子

近畿大学医学部 ゲノム生物学講座

6月12日 (水) 15:15-15:45

第3会場 2F 小ホール

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー7

乳がんの薬物療法

【モデレーター】 洪 泰浩 (和歌山県立医科大学内科学第三講座)

E-7 乳がんの薬物療法

岩朝 勤

近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門

6月13日 (木) 9:00-9:30

第1会場 1F 大ホール

Year in Review 1

腫瘍進化と不均一性

【モデレーター】 照井 康仁 (公益財団法人 がん研究会 有明病院 血液腫瘍科)

YIR1	腫瘍進化と不均一性.....	54
	光富 徹哉	
	近畿大学 医学部 呼吸器外科	

6月13日 (木) 9:30-10:00

第1会場 1F 大ホール

Year in Review 2

腸内細菌とがん

【モデレーター】 今村 健志 (愛媛大学大学院医学系研究科)

YIR2	腸内細菌とがん.....	54
	櫻井 俊治、工藤 正俊	
	近畿大学 医学部 消化器内科	

6月13日 (木) 10:00-12:00

第1会場 1F 大ホール

シンポジウム 1 (新学術合同シンポジウム)

がんと宿主の化学コミュニケーションの理解と制御

【モデレーター】 掛谷 秀昭 (京都大学 大学院薬学研究科)
川田 学 (微生物化学研究所 第1生物活性研究部)

S1-1	水溶性プロドラッグ型分子標的抗がん剤 CMG の開発研究.....	57
	掛谷 秀昭	
	京都大学 大学院薬学研究科	
S1-2	AI 創薬を加速させるディープケミカルスペースの構築.....	57
	榊原 康文	
	慶應義塾大学 理工学部 生命情報学科	
S1-3	がん代謝阻害剤のスクリーニングとその分子標的同定.....	58
	長田 裕之、川谷 誠	
	理化学研究所 環境資源科学研究センター ケミカルバイオロジー	
S1-4	がん-間質相互作用を標的とした抗がん剤の開発研究.....	58
	川田 学	
	微生物化学研究所 第1生物活性研究部	
S1-5	宿主と環境の遺伝子解析に基づくがん分子標的探索.....	59
	坂井 和子、西尾 和人	
	近畿大学医学部ゲノム生物学教室	
S1-6	腫瘍免疫微小環境の解明による ICI の効果予測.....	59
	林 秀敏	
	近畿大学医学部内科学腫瘍内科	

6月13日 (木) 12:10-13:00

第1会場 1F 大ホール

ランチョンセミナー1

これからのEGFR遺伝子変異陽性肺癌の行方～リアルワールドデータの重要性～

【座長】 前門戸 任 (岩手医科大学 内科学講座 呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野)

LS1 これからのEGFR 遺伝子変異陽性肺癌の行方～リアルワールドデータの重要性～

解良 恭一

埼玉医科大学国際医療センター 包括的がんセンター 呼吸器内科

【共催】 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

6月13日 (木) 13:35-14:05

第1会場 1F 大ホール

鶴尾 隆 賞 受賞講演

慢性骨髄性白血病 (CML) に対する創薬・育薬

【モデレーター】 中村 祐輔 (がん研究会 がんプレジジョン医療研究センター)

T 慢性骨髄性白血病 (CML) に対する創薬・育薬162

木村 晋也

佐賀大学 医学部 内科学講座 血液・呼吸器・腫瘍内科

6月13日 (木) 14:20-14:50

第1会場 1F 大ホール

Year in Review 3

スプライシングモジュレーターは新たな分子標的治療法となるか

【モデレーター】 山口 俊晴 (がん研究会有明病院)

YIR3 スプライシングモジュレーターは新たな分子標的治療法となるか55

吉田 稔^{1,2,3}

¹理研 環境資源セ ケミカルゲノミクス

²東大院農 応生工

³東大 微生物連携機構

プログラム

基調・招聘講演

Year in Review

シンポジウム

ワークショップ

ポスターセッション

著者索引

鶴尾隆賞・奨励賞

シンポジウム2

分子標的治療薬の耐性とその克服

【モデレーター】 矢野 聖二 (金沢大学がん進展制御研究所腫瘍内科)
三森 功士 (九州大学病院 別府病院 外科)

- S2-1 肺がんのチロシンキナーゼ阻害薬耐性と免疫チェックポイント阻害薬耐性.....60
片山 量平¹、藤田 直也²
¹公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部
²公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター
- S2-2 EGFR 変異肺がんの EGFR 阻害薬における初期治療抵抗性機構の解明60
山田 忠明、高山 浩一
京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学
- S2-3 消化器癌薬物療法における薬剤耐性メカニズムの検討.....61
沖 英次、城後 友望子、谷口 大介、胡 慶江、津田 康雄、久松 雄一郎、中島 雄一郎、安藤 幸滋、
佐伯 浩司、森 正樹
九州大学大学院 消化器・総合外科
- S2-4 中枢神経系転移における耐性機構.....61
西山 明宏、新井 祥子、谷本 梓、竹内 伸司、矢野 聖二
金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍内科
- S2-5 血管新生阻害薬 耐性とその克服62
西岡 安彦、萩野 広和、三橋 惇志
徳島大学 大学院 医歯薬学研究所 呼吸器・膠原病内科学分野

イブニングセミナー1

リキッドバイオプシーにおける稀な遺伝子変異アレルの検出率向上を求めて

【司会】 副島 正年 (バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社 プロダクトサポート)

- ES1 リキッドバイオプシーにおける稀な遺伝子変異アレルの検出率向上を求めて
坂井 和子
近畿大学医学部 ゲノム生物学教室

【共催】 バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社

6月13日 (木) 10:00-11:00

第2会場 2F さくら西

ワークショップ1

免疫・腫瘍免疫

【モデレーター】 西田 升三 (近畿大学薬学部薬物治療学)

向田 直史 (金沢大学がん進展制御研究所 分子生体応答研究分野)

- W1-1 分泌型 PD-L1 スプライシングバリエントを介した免疫チェックポイント治療薬耐性機構の発見67
キョウ 博¹、西尾 誠人²、藤田 直也³、片山 量平¹
¹(公財)がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部
²(公財)がん研究会 有明病院 呼吸器内科
³(公財)がん研究会 がん化学療法センター
- W1-2 免疫チェックポイント阻害薬および血管新生阻害薬併用療法における腫瘍内 fibrocyte-like cell の機能解析67
三橋 惇志¹、後東 久嗣¹、荻野 広和¹、大塚 憲司¹、杉本 正道²、根東 攝²、西岡 安彦¹
¹徳島大学大学院 医歯薬学研究部 呼吸器・膠原病内科学分野
²中外製薬株式会社プロダクトリサーチ部
- W1-3 HER2 遺伝子増幅を持たないヘテロな HER2 タンパク発現大腸癌に対する [fam-] trastuzumab deruxtecan の抗腫瘍効果の検討68
川上 尚人、米阪 仁雄、武田 真幸、中川 和彦
近畿大学 医学部 腫瘍内科
- W1-4 前立腺特異的 Pten ノックアウトマウスにおける様々なアンチアンドロゲン療法による腫瘍免疫反応について68
植村 天受²、倉 由吏恵²、坂井 和子¹、藤田 至彦¹、野澤 昌弘²、西尾 和人¹、デベラスコ マルコ^{1,2}
¹近畿大学医学部ゲノム生物学教室
²近畿大学医学部泌尿器科学教室
- W1-5 悪性胸膜中皮腫に対するがん特異的抗 podoplanin 抗体 chLpMab-2 の *in vitro* における抗腫瘍効果の検討69
和泉 俊尋¹、阿部 真治¹、後河内 美紗¹、松井 朋¹、後東 久嗣²、加藤 幸成³、西岡 安彦²
¹徳島大学大学院 医歯薬学研究部 臨床薬学実務教育学分野
²徳島大学大学院 医歯薬学研究部 呼吸器・膠原病内科学分野
³東北大学大学院 医学系研究科 抗体創薬研究分野

6月13日 (木) 11:00-12:00

第2会場 2F さくら西

ワークショップ3

耐性・感受性因子

【モデレーター】 井本 正哉 (慶應義塾大学理工学部 生命情報学科)

杉本 芳一 (慶應義塾大学 薬学部 化学療法学講座)

- W3-1 バイオインフォマティクスを用いたカバジタキセル耐性去勢抵抗性前立腺癌再プログラム化薬剤のスクリーニング72
本郷 周、小坂 威雄、大家 基嗣
慶應義塾大学医学部泌尿器科学教室
- W3-2 CTOS 法による卵巣がんの化学療法感受性予測と新規治療法の探索72
伊東 優^{1,2,3}、井上 正宏^{2,3}
¹大阪大学 産婦人科
²大阪国際がんセンター研究所 生化学部
³京都大学大学院 クリニカルバイオリソース研究開発講座

- W3-3 肺がんにおいて上皮間葉転換は ALK 変異とは独立した ALK 阻害薬耐性メカニズムとして機能する....73
 福田 康二¹、竹内 伸司¹、新井 祥子¹、片山 量平²、西尾 誠人³、矢野 聖二¹
¹金沢大学がん進展制御研究所腫瘍内科
²国立がん研究所がん化学療法センター
³がん研有明病院呼吸器内科
- W3-4 ALK-L1256F 変異体は第 3 世代 ALK 阻害薬 Lorlatinib に高度耐性を示し、第 2 世代 ALK 阻害薬 Alectinib に高感受性を示す.....73
 岡田 康太郎^{1,2}、藤田 直也^{2,3}、片山 量平¹
¹がん研・化療セ・基礎
²東大院・新領域
³がん研・化療セ
- W3-5 抗 EGFR 抗体耐性頭頸部癌における Pan-HER ファミリー阻害剤アファチニブの有用性について.....74
 米阪 仁雄¹、坂井 和子²、西尾 和人²、中川 和彦¹
¹近畿大学医学部腫瘍内科学
²近畿大学医学部ゲノム生物学

6月13日 (木) 12:10-13:00

第2会場 2F さくら西

ランチョンセミナー2

TKI耐性機構とNGSがもたらすバイオマーカー新時代

【座長】 森 正樹 (九州大学大学院 消化器・総合外科)

LS2-1 肺癌における TKI 耐性機構と克服に向けて

副島 研造

慶應義塾大学病院 臨床研究推進センター

LS2-2 NGS 解析に基づくトランスレーショナルリサーチの現状と展望

土原 一哉

国立がん研究センター 先端医療開発センター トランスレーショナルインフォマティクス分野

【共催】 ノバルティス ファーマ株式会社

6月13日 (木) 14:10-15:10

第2会場 2F さくら西

ワークショップ5

キナーゼ・増殖因子1

【モデレーター】 井上 正宏 (京都大学 大学院医学研究科 クリニカルバイオリソース研究開発講座)

矢守 隆夫 (医薬品医療機器総合機構)

W5-1 IMiDs による ATL 細胞の直接的な増殖抑制効果の分子機序.....77

伊波 英克¹、堀 光雄²、長谷川 寛雄³

¹大分大学医学部微生物学講座

²茨城県立中央病院 地域がんセンター

³長崎大学大学院 医歯薬総合研究科 病態解析・診断学講座

W5-2 MEK 阻害剤は抗がん剤誘発末梢神経障害を抑制し、抗腫瘍効果を増強できる.....77

加藤 菜月、椿 正寛、武田 朋也、立石 敬典、西田 升三

近畿大・薬・薬物治療学

W5-3 Sorafenib による受容体チロシンキナーゼ阻害を介した悪性黒色腫での腫瘍増殖・転移抑制効果....78

武田 朋也、椿 正寛、地主 みなみ、源野 秀次、西田 升三

近畿大・薬・薬物治療学

- W5-4 PI3K/Akt 経路活性化が大腸癌における MEK 阻害剤抵抗性に関与する78
 椿 正寛、武田 朋也、加藤 菜月、立石 敬典、西田 升三
 近畿大・薬・薬物治療学
- W5-5 HER2 陽性乳癌細胞株における抗 HER3 抗体パトリツマブと抗 HER2 抗体トラスツズマブ/ペルツズマブの 3 剤併用治療79
 渡邊 諭美、米阪 仁雄、武田 真幸、中川 和彦
 近畿大学 医学部 内科学講座 腫瘍内科部門

6月13日 (木) 15:10-16:10

第2会場 2F さくら西

ワークショップ7

がん遺伝子・がん抑制遺伝子

- 【モデレーター】 稲澤 譲治 (東京医科歯科大学難治疾患研究所 ゲノム応用医学研究部門 分子細胞遺伝学分野)
 片桐 豊雅 (徳島大学 先端酵素学研究所 プロテオゲノム研究領域 ゲノム制御学分野)
- W7-1 テロメア長による遺伝子発現制御と腫瘍形態への影響82
 岡本 啓治、清宮 啓之
 (公財) がん研・がん化療セ・分子生物治療
- W7-2 トリプルネガティブ乳癌におけるがん抑制因子 SALL3 の不活化機構の解明82
 松下 洋輔¹、小松 正人^{1,2}、吉丸 哲郎¹、井本 逸勢³、鈴木 拓⁴、片桐 豊雅¹
¹徳島大学 先端酵素学研究所 ゲノム制御学分野
²神戸大学医学部附属病院 病理診断科
³愛知県がんセンター中央病院
⁴札幌医科大学医学部 分子生物学講座
- W7-3 BIG3 複合体によるがん抑制因子 PHB2 の不活性化を介したトラスツズマブ耐性乳がんの増殖機構と新規治療法83
 吉丸 哲郎、松下 洋輔、片桐 豊雅
 徳島大学 先端酵素学研究所
- W7-4 Fbp1 高発現による PPP 活性化が Evi1 高発現白血病の進展に寄与する83
 水野 秀明、黒川 峰夫
 東京大学大学院医学系研究科
- W7-5 腫瘍細胞へ優先的に p53 応答を来す新たながん分子標的治療薬84
 河原 康一、下川 倫子、古川 龍彦
 鹿児島大・院医歯・分子腫瘍

6月13日 (木) 10:00-11:00

第3会場 2F 小ホール

ワークショップ2

リキッドバイオプシー

【モデレーター】 田中 文啓 (産業医科大学 第2外科学)

尾崎 恵一 (大阪薬科大学 薬学教育研究センター)

W2-1 EGFR 遺伝子変異陽性肺癌治療における前向きリキッドバイオプシー研究69

岩間 映二¹、坂井 和子²、西尾 和人²、岡本 勇¹¹九州大学大学院医学研究院 胸部疾患研究施設²近畿大学医学部 ゲノム生物学教室

W2-2 腫瘍内および腫瘍間ヘテロ不均一性と cfDNA 遺伝子検査検出率との関連70

木村 英晴、木場 隼人、笠原 寿郎

金沢大学附属病院 呼吸器内科

W2-3 EGFR 変異陽性肺癌における血中 EGFR 変異の経時的变化70

内堀 健¹、西尾 誠人¹、片山 量平²¹がん研究会有明病院 呼吸器内科²がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部

W2-4 タンパク質脱リン酸化酵素 PP2A の阻害タンパク質 SET を指標とした乳がん血液循環がん細胞 (CTCs) の検出71

菅沼 雅美^{1,2}、ウォンシリシン パタマ^{1,2}、佐藤 元威^{1,2}、戸塚 勝理³、永井 成勲⁴¹埼玉大学大学院 理工学研究科²埼玉県立がんセンター臨床腫瘍研究所³埼玉県立がんセンター乳腺外科⁴埼玉県立がんセンター乳腺腫瘍内科

W2-5 エクソソーム定量解析法の開発とその応用71

小根山 千歳^{1,2}¹愛知県がんセンター研究所 腫瘍制御学分野²科学技術振興機構 さきがけ

6月13日 (木) 11:00-12:00

第3会場 2F 小ホール

ワークショップ4

転移浸潤

【モデレーター】 近藤 英作 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子細胞病理学分野)

杉尾 賢二 (大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科学講座)

W4-1 大腸がん肝転移を支持する肝臓間質細胞由来因子の同定とその抑制74

大石 智一¹、大庭 俊一¹、川田 学^{1,2}¹微生物化学研究所 (微化研) 沼津支所²微生物化学研究所 (微化研) 第1生物活性研究部

W4-2 Rho/YAP 経路活性化による RHAMM 及び CXCR4 発現亢進を介した転移亢進機構75

源野 秀次、椿 正寛、武田 朋也、田畑 光希、西田 升三

近畿大・薬・薬物治療学

W4-3 NPD8733 は VCP を標的としてがん細胞による繊維芽細胞の遊走促進を阻害する75

渡辺 信元¹、室井 誠²、長田 裕之²¹理研CSRS バイオプローブ応用研究ユニット²理研CSRS ケミカルバイオロジー研究グループ

W4-4 ヒスタミンは mTOR 阻害薬抵抗性大腸がんの浸潤に関与する76
青木 正博¹、曾我 朋義²、武藤 誠³、新聞 秀一⁴、藤下 晃章¹

¹愛知県がんセンター研究所 がん病態生理学分野

²慶應義塾大学 先端生命科学研究科

³京都大学 医学研究科 遺伝薬理学ユニット

⁴大阪大学 工学研究科 生命先端工学

W4-5 浸潤・転移の key 分子インテグリンの機能的活性化制御の PLOD2 を介する新規メカニズム76
齋藤 憲、近藤 英作

新潟大学大学院医歯学総合研究科分子細胞病理学

6月13日 (木) 12:10-13:00

第3会場 2F 小ホール

ランチョンセミナー3

がん免疫療法の基礎研究からの新たな展望

【座長】 中川 和彦 (近畿大学医学部 内科学腫瘍内科部門 主任教授)

LS3 がん免疫療法の基礎研究からの新たな展望

富樫 庸介

国立がん研究センター 研究所腫瘍免疫研究分野/先端医療開発センター 免疫TR分野 研究員

【共催】 MSD株式会社/大鵬薬品工業株式会社

6月13日 (木) 14:10-15:10

第3会場 2F 小ホール

ワークショップ6

エピゲノム

【モデレーター】 近藤 豊 (名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍生物学)
永瀬 浩喜 (千葉県がんセンター研究所)

W6-1 乳がん悪性化におけるヒストン脱メチル化酵素の役割79
古室 暁義、上田 健、天野 恭志、岡田 斉

近畿大学 医学部 生化学

W6-2 成人 T 細胞白血病/リンパ腫における治療標的としての DNA メチル化亢進異常80
渡邊 達郎¹、嬉野 博志¹、倉橋 祐樹^{1,2}、蒲池 和晴^{1,4}、末岡 榮三朗³、木村 晋也^{1,4}

¹佐賀大学 創薬科学講座

²大原薬品工業株式会社

³佐賀大学 医学部 臨床検査医学講座

⁴佐賀大学 医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科

W6-3 慢性骨髄性白血病に対する新規経口 DNA 脱メチル化剤 OR-2100 の効果の検討80
蒲池 和晴^{1,2}、嬉野 博志^{1,2}、倉橋 祐樹^{1,3}、渡邊 達郎¹、木村 晋也^{1,2}

¹佐賀大学医学部 創薬科学講座

²佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科

³大原薬品工業株式会社

W6-4 腎細胞がんの好中球を介した肺転移機構に対する BET 阻害剤の効果の検討81
西田 純¹、高橋 恵生¹、江幡 正悟^{1,2}、宮園 浩平¹

¹東京大学 大学院医学系研究科 分子病理学分野

²東京大学 環境安全研究センター

W6-5 去勢抵抗性前立腺癌における分子標的薬と次世代アンチセンスオリゴの併用効果について81
デベラスコ マルコ^{1,2}、倉 由吏恵²、坂井 和子¹、藤田 至彦¹、西尾 和人¹、植村 天受²

¹近畿大学医学部ゲノム生物学教室

²近畿大学医学部泌尿器科学教室

ワークショップ8

がん代謝

- 【モデレーター】 後藤 典子 (金沢大学 がん進展制御研究所)
藤田 直也 ((公財) がん研究会 がん化学療法センター)
- W8-1 Warburg 効果を標的とした化学修飾 miR-133b の抗がん効果84
杉戸 信彦、平島 一輝、赤尾 幸博
岐阜大学大学院 連合創薬医療情報研究科
- W8-2 解糖系酵素 PFK1 の合成致死遺伝子の探索85
小林 大貴¹、高瀬 翔平²、吉田 稔^{1,2,3}
¹理研CSRS 創薬シード
²理研CSRS ケミカルゲノミクス
³東大院農 応生工、微生物連携機構
- W8-3 ARID1A 欠損がんにおけるグルタチオン代謝を標的とした合成致死治療法の開発85
萩原 秀明¹、佐々木 麻里子^{1,2}
¹国立がん研究センター 研究所 ゲノム生物学研究分野
²慈恵医大 医学研究科 分子腫瘍
- W8-4 ミトコンドリア内葉酸代謝酵素 MTHFD2 を分子標的とした際の抗腫瘍効果の評価86
西村 建徳¹、佐々木 宗一郎²、村山 貴彦³、向田 直史²、矢野 聖二⁴、曾我 朋義⁵、後藤 典子¹
¹金沢大学 がん進展制御研究所 分子病態研究分野
²金沢大学 がん進展制御研究所 分子生体応答研究分野
³東京大学 医科学研究所 分子療法分野
⁴金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍内科研究分野
⁵慶應義塾大学 先端生命科学研究所
- W8-5 不飽和脂肪酸の代謝リプログラミングを標的とする肝がん幹細胞の増殖制御86
秦 咸陽、小嶋 聡一
理研肝がん予防研究ユニット

ワークショップ9

微小環境と幹細胞

- 【モデレーター】 清宮 啓之 ((公財) がん研究会 がん化学療法センター 分子生物治療研究部)
清水 史郎 (慶應義塾大学 理工学部 応用化学科)
- W9-1 二環性オクタデプシペプチドスキャフォールドを基盤とする HIF-1 阻害・抗腫瘍薬の開発87
永澤 秀子、平山 祐
岐阜薬科大学
- W9-2 MCM10 は複製ストレスへの対処を促すことで乳がん幹細胞を維持する87
村山 貴彦、西村 建徳、後藤 典子
金沢大・がん進展制御研・分子病態
- W9-3 腫瘍微小環境内のマクロファージにおけるフロントを標的としてがんを制御する88
寺島 裕也、遠田 悦子、松島 綱治
東京理科大学 生命医科学研究所
- W9-4 血小板活性化因子 PDPN を介した腫瘍免疫微小環境の制御88
高木 聡¹、小池 清恵¹、藤田 直也²、片山 量平¹
¹ (公財) がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部
² (公財) がん研究会 がん化学療法センター

W9-5 非小細胞肺癌に合併した悪性胸水に対する bevacizumab の有効性と耐性化機序の解析89
 西條 敦郎、後東 久嗣、香西 博之、萩野 広和、大塚 憲司、西岡 安彦
 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 呼吸器・膠原病内科内科学

6月13日 (木) 18:00-18:50

第3会場 2F 小ホール

イブニングセミナー2

肺癌における獲得耐性 ～ALK, EGFR変異肺癌を例に耐性研究手法を詳解～

【座長】 倉田 宝保 (関西医科大学附属病院 呼吸器腫瘍内科 診療教授)

ES2 肺癌における獲得耐性 ～ALK, EGFR 変異肺癌を例に耐性研究手法を詳解～

片山 量平

がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部 部長

【共催】 ファイザー株式会社／メルクバイオフーマ株式会社

6月13日 (木) 9:00-9:30

第4会場 3F 銀杏

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー5

コンパニオン診断薬

【モデレーター】 岡田 斉 (近畿大学医学部生化学講座)

E-5 コンパニオン診断薬

西尾 和人

近畿大学医学部 ゲノム生物学教室

6月13日 (木) 9:35-10:05

第4会場 3F 銀杏

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー6

消化器がんの薬物療法

【モデレーター】 岡田 斉 (近畿大学医学部生化学講座)

E-6 消化器がんの薬物療法

川上 尚人

近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門

6月13日 (木) 10:10-10:40

第4会場 3F 銀杏

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー4

肺がんの薬物療法

【モデレーター】 武田 真幸 (近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門)

E-4 肺がんの薬物療法

武田 真幸

近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門

6月13日 (木) 10:45-11:15

第4会場 3F 銀杏

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー8

婦人科がんの薬物療法

【モデレーター】 西岡 安彦 (徳島大学大学院医歯学研究所 呼吸器・膠原病内科学分野)

E-8 婦人科がんの薬物療法

中井 英勝

近畿大学医学部産科婦人科学教室

6月13日 (木) 11:20-11:50

第4会場 3F 銀杏

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー9

泌尿器がんの薬物療法

【モデレーター】 西岡 安彦 (徳島大学大学院医歯学研究所 呼吸器・膠原病内科学分野)

E-9 泌尿器がんの薬物療法

大家 基嗣

慶応義塾大学医学部泌尿器科

6月13日 (木) 13:10-13:40

第4会場 3F 銀杏

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー10

造血器腫瘍の薬物療法

【モデレーター】 武田 真幸 (近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門)

E-10 造血器腫瘍の薬物療法

森田 泰慶

近畿大学医学部血液・膠原病内科

6月13日 (木) 13:45-14:15

第4会場 3F 銀杏

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー11

がんの臨床試験:有効性評価・安全性評価

【モデレーター】 福岡 和也 (近畿大学病院 臨床研究センター)

E-11 がんの臨床試験:有効性評価・安全性評価

林 秀敏

近畿大学医学部

6月13日 (木) 14:20-14:50

第4会場 3F 銀杏

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー12

研究倫理・法的規制

【モデレーター】 福岡 和也 (近畿大学病院 臨床研究センター)

E-12 研究倫理・法的規制

福岡 和也

近畿大学病院 臨床研究センター

6月13日 (木) 14:55-15:25

第4会場 3F 銀杏

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー13

臨床開発モニターの役割

【モデレーター】 福岡 和也 (近畿大学病院 臨床研究センター)

E-13 臨床開発モニターの役割

船山 宣夫

IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社 リアルワールド&レイトフェーズリサーチ Director

6月13日 (木) 15:30-16:00

第4会場 3F 銀杏

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー14

臨床研究コーディネーターの役割

【モデレーター】 嶋野 裕人 (近畿大学病院 臨床研究センター 治験管理部門)

E-14 臨床研究コーディネーターの役割

小林 和子

近畿大学病院 臨床研究センター

6月13日 (木) 16:05-16:35

第4会場 3F 銀杏

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー15

抗悪性腫瘍薬の承認審査

【モデレーター】 嶋野 裕人 (近畿大学病院 臨床研究センター 治験管理部門)

E-15 抗悪性腫瘍薬の承認審査

平瀬 主税

近畿大学病院臨床研究センター

6月13日 (木) 16:40-17:10

第4会場 3F 銀杏

一からわかるがん臨床研究支援人材養成セミナー16

補償・保険

【モデレーター】 嶋野 裕人 (近畿大学病院 臨床研究センター 治験管理部門)

E-16 補償・保険

金子 知之

株式会社カイトー 医学研究営業部長

6月13日 (木) 18:00-18:50

第4会場 3F 銀杏

イブニングセミナー3

Liquid biopsyによる遺伝子解析の現状と展望

【座長】 谷内田 真一 (大阪大学大学院 医学系研究科 ゲノム生物学講座 がんゲノム情報学)

ES3 Liquid biopsy による遺伝子解析の現状と展望

松本 慎吾

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科

【共催】 ガーダントヘルスジャパン株式会社

6月13日 (木) 17:10-17:40

ポスター会場1 1F ギャラリー

ポスター1

ケミカルバイオロジー1

【モデレーター】 野口 耕司 (横浜薬科大学薬学部 感染予防学研究室)

- P1-1 HSET 過剰発現分裂酵母株の生育回復およびがん細胞に多極性紡錘体を誘導するセイタカアワダチソウ由来の新規 HSET 阻害物質100
栗澤 尚瑛、木村 賢一
岩手大学大学院 総合科学研究科 農学専攻 応用生物化学コース
- P1-2 PARP 阻害剤は増幅 MYCN 遺伝子特異的 DNA 傷害による神経芽腫細胞死の誘導を促進する100
高取 敦志¹、永瀬 浩喜²
¹千葉県がんセンター 研究所 がん先進治療開発研究室
²千葉県がんセンター 研究所 がん遺伝創薬研究室
- P1-3 イベルメクチン結合タンパク質の同定とその Wnt/ β -catenin 経路への関与101
米澤 穂波、上原 至雅、西谷 直之
岩手医科大学 薬学部
- P1-4 E1A 発現細胞選択的細胞死を誘導する JBIR-140 の作用機構解析101
高瀬 翔平^{1,2,3}、堂前 直⁴、新家 一男⁵、長田 裕之^{6,7}、伊藤 昭博^{1,3}、吉田 稔^{1,8,9}
¹理研CSRS・ケミカルゲノミクス
²明治大院・農
³東京薬科大・生命科学
⁴理研CSRS・生命分子解析
⁵産総研・創薬基盤
⁶理研CSRS・ケミカルバイオロジー
⁷理研CSRS・創薬ケミカルバンク
⁸理研CSRS・創薬シード
⁹東大院農・応生工、微生物連携機構
- P1-5 前立腺がん LNCaP における合成レチノイド Am80 とクラス選択的ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤の併用効果102
湯浅 磨里、影近 弘之
東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 薬化学分野

6月13日 (木) 17:10-17:40

ポスター会場1 1F ギャラリー

ポスター2

ケミカルバイオロジー2

【モデレーター】 伊藤 昭博 (東京薬科大学 生命科学部 細胞情報科研究室)

- P2-1 プロテインノックダウン法(SNIPER)を用いた新規 YAP 阻害剤の開発102
中野 なおこ¹、正田 卓司²、内藤 幹彦³、伊東 進¹
¹昭和薬科大学 薬学部 生化学研究室
²国立医薬品食品衛生研究所 有機化学部
³国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子医薬部
- P2-2 新しい I- κ B kinase β 阻害剤 ketomycin による乳がん細胞の遊走・浸潤およびヒト臍帯静脈内皮細胞管腔形成の抑制103
林 音知^{1,2}、梅澤 一夫¹、小嶋 しおり^{1,2}
¹愛知医科大学医学部分子標的医薬講座
²愛知医科大学医学部感染・免疫学講座

P2-3	ERK シグナル調節剤 ACA-28 を介する遺伝子発現機構と Nrf2 経路の関わり.....103 当内 健太、杉浦 麗子 近畿大・薬・分子医療・ゲノム創薬学
P2-4	薬物徐放粒子を含むがん関連線維芽細胞 3 次元凝集体を用いたがん浸潤モデル104 新居 輝樹 ^{1,2} ¹ 京都大学 ウイルス・再生医科学研究所 生体材料学分野 ² 東京理科大学 薬学部 薬品物理化学研究室
P2-5	β グルカンを用いた核酸デリバリーシステムの開発.....104 佐々木 彰吾 ¹ 、和泉 弘人 ² 、櫻井 和朗 ¹ 、望月 慎一 ¹ ¹ 北九州市立大学大学院 国際環境工学研究科 環境システム専攻 ² 産業医科大学 産業生態科学研究所 呼吸病態学

6月13日 (木) 17:10-17:40

ポスター会場1 1F ギャラリー

ポスター3

キナーゼ・増殖因子1

【モデレーター】 近藤 科江 (東京工業大学大学院生命理工学研究科)

P3-1	原発性肺癌の術後再発例に対する EGFR-TKI 投与例の検討105 新関 浩人 北見赤十字病院 外科
P3-2	新規 RSK/AKT/S6K 阻害剤 TAS0612 の抗腫瘍効果の評価.....105 加藤 恵美、市川 幸司、宮寺 和孝、松尾 憲一、宇津木 照洋 大鵬薬品工業株式会社
P3-3	EGFR 変異陽性肺癌に対するオシメルチニブへの治療抵抗性の機序解明と克服法の開発106 谷口 寛和 ¹ 、山田 忠明 ² 、迎 寛 ¹ 、矢野 聖二 ³ ¹ 長崎大学病院 呼吸器内科 ² 京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科 ³ 金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍内科
P3-4	BRAF 変異大腸癌において vemurafenib はオキサリプラチン及び 5-フルオロウラシル併用での抗腫瘍効果を増強させる106 地主 みなみ、椿 正寛、武田 朋也、関 しおり、西田 升三 近畿大・薬・薬物治療学
P3-5	EGFR 遺伝子変異陽性肺がんにおけるダコミチニブと AXL 阻害薬の併用効果107 大倉 直子 ¹ 、西岡 直哉 ¹ 、谷口 寛和 ² 、矢野 聖二 ³ 、小崎 龍平 ⁴ 、山田 忠明 ¹ ¹ 京都府立医科大学大学院呼吸器内科 ² 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野 ³ 金沢大学がん進展制御研究所腫瘍内科研究分野 ⁴ 小野薬品工業株式会社 オンコロジー研究センター
P3-6	EGFR 変異陽性非小細胞肺癌における組織、血漿中の AXL・GAS6 発現レベルに関する研究.....107 野長瀬 祥兼 ¹ 、武田 真幸 ¹ 、米阪 仁雄 ¹ 、東 公一 ² 、中川 和彦 ¹ ¹ 近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門 ² 久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科部門

ポスター4

キナーゼ・増殖因子2

【モデレーター】 曾和 義広 (京都府立医科大学大学院 分子標的予防医学)

- P4-1 多発性骨髄腫での骨破壊には HGF 分泌による骨髄間質細胞および骨芽細胞での RANKL 発現促進が関与する.....108
田畑 光希、椿 正寛、武田 朋也、関 しおり、西田 升三
近畿大・薬・薬物治療学
- P4-2 BRAF 活性化変異メラノーマ細胞における GPX4 依存性形質の出現機序の解析.....108
白濱 仁深、富田 章弘
がん研究会 化学療法センター ゲノム研究部
- P4-3 膠芽腫における受容体型チロシンキナーゼ EGFR、c-Met、PDGFR 阻害剤耐性メカニズムの解明109
津田 真寿美^{1,2,3}、鈴鹿 淳^{1,3}、王 磊^{1,3}、田中 伸哉^{1,2,3}
¹北海道大学大学院医学研究院 腫瘍病理学教室
²北海道大学化学反応創成研究拠点 (WPI-ICReDD)
³北海道大学国際連携研究教育局 (GI-CoRE)
- P4-4 ERK1/2-MAPK 下流キナーゼ Mnk1/2 のがん分子標的としての可能性109
倉田 里穂¹、福永 理己郎²、尾崎 恵一¹
¹大阪薬科大学 薬学部 薬学教育研究センター
²大阪薬科大学 薬学部 生化学
- P4-5 GIST 細胞における RSK 阻害剤 BI-D1870 の KIT 発現抑制による細胞増殖抑制効果.....110
石田 勝也、福司 弥生、周 越、横山 悟、櫻井 宏明
富山大学 薬学部 がん細胞生物学研究室
- P4-6 Error-prone PCR による ALK 変異体ライブラリーの作製と新規阻害剤耐性変異の同定.....110
多ヶ谷 紘壮¹、藤元 次郎^{1,2}、仙波 憲太郎^{1,3}
¹早稲田大学 先進理工学部 生命医科学科
²バイオ産業情報化コンソーシアム
³福島医科大学 医療-産業TRセンター

ポスター5

がん遺伝子・がん抑制遺伝子1

【モデレーター】 水上 民夫 (長浜バイオ大学バイオサイエンス学部)

- P5-1 膵臓癌細胞株 (Panc-1) から樹立した CTC 亜株における TGFBI の機能解析111
村松 智輝^{1,2}、稲澤 譲治^{1,3}
¹東京医科歯科大学 難研 分子細胞遺伝
²東京医科歯科大学 難研 難病基盤・応用研究プロジェクト室
³東京医科歯科大学 疾患バイオリソースセンター
- P5-2 腎癌における新規癌特異分子 PRELID2 の機能解析111
加藤 廉平^{1,2}、吉丸 哲郎²、松下 洋輔²、大豆本 圭³、片桐 豊雅²
¹岩手医科大学 泌尿器科
²徳島大学先端酵素学研究所 ゲノム制御学分野
³徳島大学大学院医歯薬学研究部 泌尿器科学分野
⁴国立がん研究センター研究所 臨床プロテオーム解析部門

P5-3	ムチン様タンパク質の腫瘍形成における役割112 和田 守正 長崎国際大学 薬学部 薬学科
P5-4	去勢抵抗性前立腺癌患者における cfDNA 中のアンドロゲン受容体増幅の臨床的意義112 坂本 信一 ¹ 、安藤 敬佑 ¹ 、竹下 暢重 ¹ 、今村 有佑 ¹ 、小宮 顕 ¹ 、坂井 和子 ² 、西尾 和人 ² 、市川 智彦 ¹ ¹ 千葉大学大学院医学研究院 泌尿器科学 ² 近畿大学ゲノム生物学教室
P5-5	非小細胞肺癌生検スタンプ標本からの RNA 遺伝子パネル解析113 藤田 史郎 愛知県がんセンター病院 遺伝子病理診断部
P5-6	LATS2 変異を有した悪性腫瘍における合成致死を基盤とした細胞死誘導機構の検討113 鈴木 浩也 ^{1,2} 、向井 智美 ³ 、田部 陽子 ¹ 、三井田 孝 ¹ 、関戸 好孝 ³ 、村上(渡並) 優子 ¹ ¹ 順天堂大学 臨床検査医学 ² 順天堂大学 老人性疾患病態・治療研究センター ³ 愛知県がんセンター研究所 分子腫瘍学

6月13日 (木) 17:10-17:46

ポスター会場1 1F ギャラリー

ポスター6

がん遺伝子・がん抑制遺伝子2

【モデレーター】 和泉 弘人 (産業医科大学 生態科学研究所 呼吸病態学)

P6-1	進行性神経芽腫における β1 インテグリン不活性化に基づく N-Myc タンパク質分解誘導114 笹田 学 東京理科大学 薬学部
P6-2	消化管における DLL3 の発現様式と消化管神経内分泌腫瘍における創薬標的への可能性114 谷口 高平 ^{1,2} 、内山 和久 ¹ ¹ 大阪医科大学 一般・消化器外科学教室 ² 大阪医科大学 トランスレーショナルリサーチ部門
P6-3	急性骨髄性白血病におけるエピゲノム調節因子の役割115 上田 健、古室 暁義、天野 恭志、岡田 斉 近畿大学医学部生化学教室
P6-4	骨肉腫細胞悪性化における BIG3 の役割解明と分子間相互作用阻害ペプチド薬による抗腫瘍効果の検討115 土岐 俊一、吉丸 哲郎、松下 洋輔、片桐 豊雅 徳島大学先端酵素学研究所ゲノム制御学分野
P6-5	疾患特異的人工多能性幹細胞を用いて同定した骨髄線維症に対する治療標的 CAMK2G116 宮内 将、黒川 峰夫 東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科
P6-6	尿路上皮原発の悪性黒色腫とその他部位での悪性黒色腫における網羅的遺伝子解析ならびに病理組織学的な検討116 有働 恵美子 ¹ 、坂井 和子 ² 、益谷 美都子 ^{3,8} 、西尾 和人 ² 、古里 文吾 ^{1,6,8} ¹ 長崎大学病院・病理 ² 近畿大・医・ゲノム生物学 ³ 長崎大・医・フロンティア生命科学 ⁴ 長崎大・医・腫瘍医学 ⁵ 長崎大・医・泌尿器科学 ⁶ 長崎大・医・病理 ⁷ 長崎大・医・臨床腫瘍学 ⁸ 長崎大学病院・ゲノム診療センター・がんゲノム診療部門

ポスター7

転移浸潤1

【モデレーター】 青木 正博 (愛知県がんセンター研究所 がん病態生理学分野)

- P7-1 Rho 過剰発現悪性黒色腫を標的とした Statins 及び dacarbazine 併用による延命効果117
西田 升三、椿 正寛、武田 朋也、地主 みなみ、関 しおり
近畿大・薬・薬物治療学
- P7-2 小細胞肺癌における ASCL1、NeuroD1 の検討117
池松 祐樹、岩間 英二、岡本 勇
九州大学大学院医学研究院附属胸部疾患研究施設
- P7-3 カチオンリポソームの膵臓がんに対する *in vitro* および *in vivo* での転移浸潤抑制効果118
高木 博充、元村 宗誠、市原 英明、松本 陽子
崇城大学 大学院 工学研究科 応用生命科学専攻
- P7-4 骨転移巣特異的に乳がん細胞で発現が亢進する転写因子の解析118
佐々木 宗一郎、向田 直史
金沢大学 がん進展制御研究所 分子生体応答分野
- P7-5 L型アミノ酸トランスポーター 1 阻害剤 JPH203 はインスリン様増殖因子結合蛋白質 5 を介して膀胱癌の増殖と浸潤を抑制する119
メイフーラン メイメイティ¹、坂本 信一¹、降幡 知巳²、安西 尚彦²、市川 智彦¹
¹千葉大学大学院医学研究院 泌尿器科学
²千葉大学大学院医学研究院 薬理学

ポスター8

転移浸潤2

【モデレーター】 関戸 好孝 (愛知県がんセンター研究所 分子腫瘍学分野)

- P8-1 クマリン化合物を基礎としたがん転移抑制薬の創製119
杉山 雄輝、戸田 侑紀、細木 誠之、芦原 英司
京都薬科大学 薬学部 病態生理学分野
- P8-2 肺腺癌における Hippo 経路分子 MOB1 の機能解析120
安藤 伸尚、大坪 孝平、岡本 勇
九州大学大学院 医学研究院 胸部疾患研究施設
- P8-3 Pim キナーゼ阻害薬は去勢抵抗性前立腺癌マウスモデルにおいて腫瘍増殖を抑制し生存期間を延長する120
倉 由吏恵¹、坂井 和子²、野澤 昌弘¹、藤田 至彦²、デベラスコ マルコ^{1,2}、西尾 和人²、植村 天受¹
¹近畿大学医学部泌尿器科学教室
²近畿大学医学部ゲノム生物学教室
- P8-4 Bet1 は浸潤性乳がん細胞においてコレステロール依存的に MT1-MMP と相互作用し、細胞外基質分解を促進する121
井上 弘樹
東京薬科大・生命科学部
- P8-5 転移制御分子である Crumbs3 は、糖脂質の制御を介し大腸癌細胞の移動を促進する121
飯岡 英和、齋藤 憲、近藤 英作
新潟大学大学院 医歯学総合研究科 分子細胞病理学分野

6月13日 (木) 17:10-17:46

ポスター会場2 2F さくら東

ポスター9

エピゲノム

【モデレーター】 赤尾 幸博 (岐阜大学大学院 連合創薬医療情報研究科 創薬科学)

- P9-1 エピゲノム標的分子のハイスループットスクリーニング系の開発・検証.....122
米沢 理人
アクティブ・モティフ
- P9-2 老化関連遺伝子 PRPF19 を標的とした新規膀胱癌治療法の開発.....122
管 仕成¹、矢野 公義^{2,3}、高橋 陵宇¹、田原 栄俊¹
¹広島大学 大学院医系科学研究科 細胞分子生物学研究室
²広島大学 大学院医歯薬保健学研究科 細胞分子生物学研究室
³日本学術振興会特別研究員 (DC1)
- P9-3 悪性胸膜中皮腫を標的とした新規核酸医薬の開発.....123
西浦 彩花¹、山本 佑樹^{1,2}、矢野 公義^{1,3}、高橋 陵宇¹、田原 栄俊¹
¹広島大学 大学院医系科学研究科 細胞分子生物学研究室
²日本学術振興会特別研究員 (DC2)
³日本学術振興会特別研究員 (DC1)
- P9-4 核酸抗癌薬を目指した新規腫瘍抑制型 miRNA の探索.....123
玄 泰行¹、村松 智輝¹、井上 純¹、稲澤 譲治^{1,2}
¹東京医科歯科大学 難治疾患研究所 分子細胞遺伝分野
²東京医科歯科大学 疾患バイオリソースセンター
- P9-5 ヒストンメチル化酵素 EZH2 の機能に影響を与える薬剤の同定.....124
新城 恵子¹、加賀谷 紀貴³、長田 裕之⁴、新家 一男³、吉田 稔²、近藤 豊¹
¹名古屋大学 大学院医学系研究科 腫瘍生物学
²理化学研究所 ケミカルゲノミクス
³産業技術総合研究所 生命工学領域 創薬基盤研究部門
⁴理化学研究所 ケミカルバイオロジー
- P9-6 シチジンデアミナーゼ遺伝子の脱メチル化は骨髄異形成症候群のアザシチジン治療効果を予測する ...124
村上 雄一^{1,2}、木村 芳三³、河原 明彦⁴、渡 公佑²、今村 豊⁵、岡村 孝⁶、桑野 信彦¹、小野 真弓²
¹聖マリア健康科学研究所
²九州大学大学院薬学研究院創薬腫瘍科学講座
³聖マリア病院 病理診断科
⁴久留米大学病院病理部
⁵聖マリア病院 血液内科
⁶聖マリア病院 血液・腫瘍内科センター

6月13日 (木) 17:10-17:46

ポスター会場2 2F さくら東

ポスター10

細胞死とオートファジー

【モデレーター】 古川 龍彦 (鹿児島大学 大学院 医歯学総合研究科 分子腫瘍学分野)

- P10-1 β -catenin 変異がん細胞に合成致死を誘導する化合物の作用機序解析125
池田 拓慧¹、室井 誠²、長田 裕之²、井本 正哉¹
¹慶應大・理工
²理研CSRS, ケミカルバイオロジー
- P10-2 ウルソール酸は ATL 細胞において細胞死とオートファゴソームを誘導する125
吉田 安宏
産業医科大学

- P10-3 同所性移植を応用した腎癌の進展の分子メカニズムの解析.....126
江幡 正悟^{1,2}、宮國 昂介²、西田 純²、宮園 浩平²
¹東京大学 環境安全研究センター
²東京大学大学院 医学系研究科 分子病理学
- P10-4 新規抗がん剤候補化合物 ACA-28 依存的なアポトーシス誘導機構における MAP キナーゼホスファターゼ DUSP6 の役割.....126
水野 綾美、杉浦 麗子
近畿大学 薬学部 薬学研究科 分子医療・ゲノム創薬学研究室
- P10-5 ERK シグナル調節薬 ACA-28 とその高活性アナログのがん細胞に対するアポトーシス誘導活性 ...127
濱田 直弥、杉浦 麗子
近畿大学・薬・分子医療ゲノム創薬学
- P10-6 トレハロースリポソームの NF κ B 阻害による乳がん抑制.....127
園田 真由莉、桑原 啓司、角 祐里奈、市原 英明、松本 陽子
崇城大学 大学院 工学研究科 応用生命科学専攻

6月13日 (木) 17:10-17:40

ポスター会場2 2F さくら東

ポスター11

がん代謝

【モデレーター】 小嶋 聡一 (国立研究開発法人理化学研究所 生命医科学研究センター肝がん予防研究ユニット)

- P11-1 GLUT1 欠損がん細胞を用いたエネルギー代謝スイッチ機構の解析.....128
川谷 誠¹、青野 晴美¹、堂前 直²、二村 友史¹、室井 誠¹、長田 裕之¹
¹理研CSRS ケミカルバイオロジー研究グループ
²理研CSRS 生命分子解析ユニット
- P11-2 解糖系阻害剤 2DG による cisplatin 高感受性化への DNA2 本鎖切断の蓄積の関与128
岡本 有加、富田 章弘
(公財) がん研究会 がん化学療法センター ゲノム研究部
- P11-3 Sirt1-NAD⁺経路による炎症性腸疾患関連大腸がんの抑制機構の解明.....129
天野 恭志、上田 健、古室 暁義、岡田 斉
近畿大学 医学部 生化学教室
- P11-4 レドックス制御システムによる栄養欠乏選択的細胞毒性.....129
百瀬 功、小野寺 威文、山崎 洋子、大庭 俊一、安達 勇光、川田 学
(公財) 微生物化学研究会 微生物化学研究所 沼津支所
- P11-5 EGFRvIII 発現がん細胞の 3D-スフェロイド形成抑制物質 Ertredin は細胞内特定タンパクのユビキチン化を制御する.....130
渥美 園子¹、川田 学¹、澁谷 正史²、内藤 幹彦³
¹微生物化学研究所 第1生物活性研究部
²上武大学
³国立医薬品食品衛生研究所

ポスター12

微小環境と幹細胞1

【モデレーター】 田原 栄俊 (広島大学大学院医系化学研究科)

- P12-1 血管内皮細胞の NDRG1 は PLC γ 1 活性を介して VEGF 誘導の血管新生を特異的に制御し、がん血管新生抑制治療の新しい標的となる**.....130
渡 公佑¹、柴田 智博¹、村上 雄一^{1,2}、河原 明彦³、伊藤 寛^{1,4}、桑野 信彦²、小野 真弓¹
¹九州大学大学院 薬学研究院 創薬腫瘍科学講座
²聖マリア健康科学研究所
³久留米大学病院 病理部
⁴佐賀大学 医学部 脳神経外科
- P12-2 がん幹細胞を標的とした SIRT2 阻害剤の開発**.....131
林 寛敦、秋山 徹
東京大学 定量生命科学研究科
- P12-3 細胞接着因子 CEACAM1 による血管擬態形成の抑制**.....131
林 聡一郎、長田 祥征、三浦 一輝、清水 史郎
慶應義塾大学 理工学部 応用化学科
- P12-4 新規ミトコンドリア complex I 阻害剤によるがん微小環境の調節を介した抗がん剤の創薬研究**....132
吉田 潤次郎¹、雨宮 昌秀¹、立田 大輔¹、大石 智一²、大庭 俊一²、川田 学^{1,2}
¹微生物化学研究所 第1生物活性研究部
²微生物化学研究所 沼津支所・動物施設
- P12-5 マウス移植モデルを用いた膀胱がん新規標的分子の探索**.....132
高橋 恵生、江幡 正悟、宮園 浩平
東京大学大学院 医学系研究科 分子病理学
- P12-6 EGFR 阻害剤は胃がん薬剤抵抗性に寄与する CD44v 発現細胞の増殖を抑制し、イリノテカンの治療効果を増強する**.....133
馬島 哲夫¹、岩崎 里紗^{1,2}、川上 隆兵^{1,2}、清宮 啓之^{1,2}
¹公財がん研 化療セ 分子生物治療
²東大院 新領域 メディカル情報生命

ポスター13

微小環境と幹細胞2

【モデレーター】 田中 伸哉 (北海道大学大学院医学研究科 腫瘍病理学分野)

- P13-1 スキルス胃癌には特有の増殖因子ネットワークが存在する**.....133
安本 和生
金沢医科大学 医学部 腫瘍内科学
- P13-2 タンキラーゼ阻害剤による大腸がん幹細胞の増殖抑制とその分子機序**.....134
張 明奎^{1,2}、馬島 哲夫¹、清宮 啓之^{1,2}
¹(公財)がん研・がん化療セ・分子生物治療
²東大院・新領域・メディ・がん分子標的
- P13-3 新規 UPR 阻害剤 mubritinib のミトコンドリア機能阻害作用**.....134
國政 和宏、富田 章弘
(公財)がん研 がん化療セ ゲノム研

- P13-4 **ドキシサイクリン誘導性リプログラミングシステムを用いたがん幹細胞の *in vitro* 休眠・増殖モデルの確立**.....135
 告 恭史郎¹、矢野 公義²、田原 栄俊²、嶋本 顕¹
¹山陽小野田市立山口東京理科大学 薬学部 再生医療学
²広島大学 大学院医歯薬保健学研究科 細胞分子生物学
- P13-5 **ポドプラニン中和抗体による骨肉腫増殖抑制とその分子機構**.....135
 竹本 愛¹、片山 量平¹、藤田 直也²
¹(公財)がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部
²(公財)がん研究会 がん化学療法センター
- P13-6 **がん幹細胞を標的とした、食道扁平上皮癌に対するスルファサラジン併用の新規放射線治療法の開発**.....136
 本村 有史¹、三森 功士²
¹九州大学病院 別府病院 放射線科
²九州大学病院 別府病院 外科

6月13日 (木) 17:10-17:40

ポスター会場2 2F さくら東

ポスター14

免疫・腫瘍免疫

【モデレーター】 根東 攝 (中外製薬株式会社 メディカルアフェアーズ本部 プロダクトリサーチ部)

- P14-1 **ケモカイン受容体 XCR1 を選択的に発現する樹状細胞を標的としたがん免疫療法の開発**.....136
 亀井 萌百、松尾 一彦、中山 隆志
 近畿大学 薬学部 化学療法学研究室
- P14-2 **ケモカイン受容体 CCR4 を標的とした制御性 T 細胞遊走阻害によるがん免疫療法の活性化**.....137
 山本 真也、松尾 一彦、中山 隆志
 近畿大学 薬学部 化学療法学研究室
- P14-3 **マウスメラノーマモデルにおける抗 PD-1 抗体薬と HDAC/PI3K 二重阻害薬の併用による抗腫瘍効果増強の検討**.....137
 西條 憲¹、今井 源¹、近松 園子¹、加藤 正²、石岡 千加史¹
¹東北大学 加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野
²東北医科薬科大学 創薬研究センター
- P14-4 **マルチチロシンキナーゼ阻害薬である TAS-115 は前立腺特異的 *Pten* ノックアウトマウスの腫瘍微小環境を変動させる**.....138
 野澤 昌弘²、デベラスコ マルコ^{1,2}、倉 由吏恵²、坂井 和子¹、藤田 至彦¹、西尾 和人¹、植村 天受²
¹近畿大学医学部ゲノム生物学教室
²近畿大学医学部泌尿器科学教室
- P14-5 **肥満誘導性肝がんモデルにおけるがん微小環境細胞間ネットワークの構築**.....138
 諸橋 賢吾¹、大谷 直子²
¹東京理科大学 理工学部 応用生物科学科
²大阪市立大学 大学院医学研究科

ポスター15

耐性・感受性因子1

【モデレーター】 伊東 進 (昭和薬科大学薬学部 生科学研究室)

- P15-1 Y-box binding protein YB-1 活性化シグナルを標的とした乳癌の内分泌治療耐性の新規克服治療**139
柴田 智博¹、渡 公佑¹、河原 明彦²、和泉 弘人³、村上 雄一^{1,4}、桑野 信彦⁴、小野 眞弓¹
¹九州大学大学院 薬学研究院 創薬腫瘍科学
²久留米大学病院 病院病理部
³産業医科大学 産業生態科学研究所 呼吸病態学
⁴聖マリア健康科学研究所
- P15-2 デキサメタゾン及びアドリマイシン耐性多発性骨髄腫においてシグナル伝達を介した Bim 発現低下が耐性獲得の中心的役割を果たす**.....139
関 しおり、椿 正寛、武田 朋也、地主 みなみ、西田 升三
近畿大・薬・薬物治療学
- P15-3 トリフルリジン誘導性細胞老化と DNA 複製ストレスとの関連**.....140
北尾 洋之¹、沖 英次²、森 正樹²
¹九大薬・抗がん剤育薬
²九大医・消化器・総合外科
- P15-4 ヌクレオチド除去修復を介したレニエラマイシン類によるシスプラチン耐性の克服**.....140
馬場 麻実¹、西尾 和人²、鈴木 俊宏¹
¹明治薬科大学 薬学部 分析化学研究室
²近畿大学 医学部 ゲノム生物学教室
- P15-5 発現抑制により新規 HDAC・PI3K 2 重阻害剤 FK-A11 の殺細胞効果を増強する遺伝子の網羅的探索**.....141
今井 源^{1,2}、西條 憲^{1,2}、近松 園子^{1,2}、加藤 正³、石岡 千加史^{1,2}
¹東北大学加齢医学研究所臨床腫瘍学分野
²東北大学病院腫瘍内科
³東北医科薬科大学 医薬合成化学分野
- P15-6 乳がん細胞株における抗がん剤感受性亢進は R-loop の強制誘導を標的とするのか?**.....141
桑原 一彦
藤田医科大学医学部病理診断学

ポスター16

耐性・感受性因子2

【モデレーター】 小野 眞弓 (九州大学大学院薬学研究院 創薬腫瘍科学講座)

- P16-1 上皮間葉転換による side population 細胞の誘導**.....142
加藤 優、片山 和浩、野口 耕司、杉本 芳一
慶應義塾大学・薬学部・化学療法学講座
- P16-2 ABCB5 発現細胞の BSO 耐性機構**.....142
近藤 慎吾、片山 和浩、野口 耕司、杉本 芳一
慶應義塾大学・薬学部・化学療法学講座

- P16-3 野生型 KRAS 遺伝子増幅による EGFR 遺伝子変異陽性(exon19del/T790M)肺腺癌細胞株のオシメルチニブ獲得耐性機序.....143
山岡 利光¹、大森 亨²、相良 博典²、鶴谷 純司¹
¹昭和大学 先端がん治療研究所
²昭和大学 医学部 内科学講座 呼吸器・アレルギー内科学部門
- P16-4 シスプラチンによる EMT 誘導の細胞選択性.....143
氏江 優希子、田代 悦、井本 正哉
慶應義塾大学 理工学部 生命情報学科
- P16-5 Topoisomerase I 阻害剤耐性機序解明とその克服.....144
安藤 幸滋、沖 英次、森 正樹
九州大学大学院 消化器・総合外科
- P16-6 小細胞肺癌に対する IGF-1R 阻害剤を用いた併用化学療法の検討.....144
大森 亨¹、山岡 利光²、眞鍋 亮¹、岸野 康成¹、楠本 壮二郎¹、安藤 浩一¹、鶴谷 純司²、相良 博典¹
¹昭和大学 医学部 内科学講座 呼吸器アレルギー内科学教室
²昭和大学 先端がん研究所

6月13日 (木) 17:10-17:46

ポスター会場2 2F さくら東

ポスター17

リキッドバイオプシー

【モデレーター】 小根山 千歳 (愛知県がんセンター研究所 腫瘍制御学分野)

- P17-1 乳房外 Paget 病における血清 cell free DNA 濃度についての検討.....145
梶原 一亨
熊本大学 皮膚科
- P17-2 婦人科癌における Liquid biopsy による網羅的遺伝子プロファイリング.....145
野口 智子¹、岩橋 尚幸¹、坂井 和子²、西尾 和人²
¹和歌山県立医科大学 産科婦人科学教室
²近畿大学医学部 ゲノム生物学教室
- P17-3 第 1 世代または第 2 世代 EGFR-TKI に耐性化した非小細胞肺癌症例の血中循環腫瘍 DNA を用いた CAPP-Seq による遺伝子変異解析.....146
大坪 孝平^{1,2}、坂井 和子³、岩間 映二¹、西尾 和人³、岡本 勇¹
¹九州大学大学院医学研究院 胸部疾患研究施設
²北九州市立医療センター 呼吸器内科
³近畿大学医学部 ゲノム生物学教室
- P17-4 CAPP-Seq を用いた Liquid biopsy による T790M 陽性非小細胞肺癌のオシメルチニブ耐性因子の検討.....146
加藤 了資¹、米阪 仁雄¹、高濱 隆幸¹、武田 真幸¹、坂井 和子²、西尾 和人²、中川 和彦¹
¹近畿大学 医学部 腫瘍内科
²近畿大学 医学部 ゲノム生物学
- P17-5 "Universal" CTC-chip と抗 podoplanin 抗体 NZ-1.2 を用いた悪性胸膜中皮腫における循環腫瘍細胞 (CTCs) の検出.....147
米田 和恵¹、加藤 幸成²、田中 文啓¹
¹産業医科大学 第2外科学
²東北大学大学院 抗体創薬研究分野
- P17-6 ハイコンテントライブイメージングによる癌由来エクソソーム制御物質のスクリーニング.....147
加賀谷 紀貴、新家 一男
産業技術総合研究所 生命工学領域 創薬基盤研究部門

ポスター18

新規標的・バイオマーカー1

【モデレーター】 西谷 直之 (岩手医科大学薬学部 臨床薬学講座 情報薬科学分野)

- P18-1 **メダカがんモデルを用いた生体内における細胞外小胞の動態解析**.....148
齋藤 卓^{1,2}、今村 健志^{1,2}
¹愛媛大学大学院医学系研究科
²愛媛大学医学部附属病院
- P18-2 **Cholestane 型 steroid 配糖体は非ミトコンドリア経路を介して HL-60 細胞をアポトーシスに誘導する**.....148
井口 巴樹、横須賀 章人、松尾 侑希子、三巻 祥浩
東京薬科大学
- P18-3 **スフェロイド培養下におけるゴルジ体阻害剤 M-COPA による抗がん効果**.....149
大橋 愛美¹、岡村 睦美¹、赤塚 明宣¹、椎名 勇²、且 慎吾¹
¹(公財)がん研究会・化療セ・分子薬理
²東京理科大・理・応用化学
- P18-4 **ハイブリッドリポソームを用いた乳がん同所移植モデルマウスに対するセラノスティクス**.....149
奥村 真樹、辻村 健太、市原 英明、松本 陽子
崇城大学 大学院 工学研究科 応用生命科学専攻
- P18-5 **がんクリニカルシーケンスに於ける知識ベースキュレーションシステムの比較検討**.....150
武田 真幸¹、坂井 和子²、高濱 隆幸¹、米阪 仁雄¹、中川 和彦¹、西尾 和人²
¹近畿大学 医学部 腫瘍内科
²近畿大学 医学部 ゲノム生物学
- P18-6 **非小細胞肺癌における次世代シーケンサーを用いた融合遺伝子検出法の臨床性能検証に関する研究**.....150
西尾 和人、坂井 和子、デベラスコ マルコ、藤田 至彦
近畿大学医学部ゲノム生物学教室

ポスター19

新規標的・バイオマーカー2

【モデレーター】 六代 範 (群馬大学大学院医学系研究科 病態腫瘍薬理学)

- P19-1 **EGFR-T790M 変異を有する非小細胞肺癌を対象としたオシメルチニブの治療効果に関する後方視的検討**.....151
吉村 彰紘、山田 忠明
京都府立医科大学 呼吸器内科
- P19-2 **EGFR L858R 陽性肺腺癌の腫瘍内不均一性における MDM2 発現の意義**.....151
橋本 崇史^{1,2}、杉尾 賢二¹
¹大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科学講座
²国家公務員共済組合 新別府病院
- P19-3 **化学発がんラット早期膀胱がんモデルにおける miR-145 膀胱内注入療法の有効性**.....152
平島 一輝¹、杉戸 信彦¹、辻野 拓也²、倉永 祐希¹、赤尾 幸博¹
¹岐阜大学 連合創薬医療情報研究科
²大阪医科大学

P19-4	大腸がん治療法選択のためのバイオマーカーの探索的研究152
	藤田 至彦 ¹ 、坂井 和子 ¹ 、山崎 健太郎 ² 、西尾 和人 ¹
	¹ 近畿大学医学部ゲノム生物学教室
	² 静岡県立静岡がんセンター消化器内科
P19-5	悪性胸膜中皮腫細胞株を用いたエクソソーム内包マイクロ RNA の解析153
	丈達 陽順 ¹ 、和泉 弘人 ² 、矢寺 和博 ¹
	¹ 産業医科大学 医学部 呼吸器内科学
	² 産業医科大学 生態科学研究所 呼吸病態学
P19-6	固形がんに対する腫瘍遺伝子網羅的解析結果に関する観察研究153
	福井 朋也 ¹ 、井川 聡 ¹ 、坂井 和子 ² 、武田 真幸 ³ 、高濱 隆幸 ³ 、中川 和彦 ³ 、西尾 和人 ² 、猶木 克彦 ¹
	¹ 北里大学 医学部 呼吸器内科学
	² 近畿大学 医学部 ゲノム生物学
	³ 近畿大学 医学部 内科学腫瘍内科部門

6月14日 (金) 9:00-9:30

第1会場 1F 大ホール

Year in Review 4

複合的がん免疫療法の開発と展望

【モデレーター】 井本 正哉 (慶應義塾大学理工学部 生命情報学科)

- YIR4 複合的がん免疫療法の開発と展望.....55
 平島 詳典
 小野薬品工業株式会社 開発本部

6月14日 (金) 9:30-10:00

第1会場 1F 大ホール

Year in Review 5

がんプレジジョンメディスンに必要な知識データベースの構築

【モデレーター】 石岡 千加史 (東北大学加齢医学研究所)

- YIR5 がんプレジジョンメディスンに必要な知識データベースの構築.....56
 土原 一哉
 国立がん研究センター先端医療開発センターTI分野

6月14日 (金) 10:00-12:00

第1会場 1F 大ホール

シンポジウム3

リキッドバイオプシーの新展開

【モデレーター】 吉野 孝之 (国立がん研究センター東病院)
高橋 俊二 (がん研究会 有明病院)

- S3-1 エクソソーム構成タンパク質の網羅的定量解析とがんリキッドバイオプシー開発への応用.....62
 植田 幸嗣
 がん研究会・がんプレジジョン医療研究センター
- S3-2 進行再発固形悪性腫瘍に対する血中循環腫瘍 DNA 解析を用いた全国がんゲノムスクリーニングプロジェクト.....63
 中村 能章
 国立がん研究センター東病院消化管内科
- S3-3 大腸がんにおける Circulating tumor DNA を用いた遺伝子変異検査の開発とその展望.....63
 坂東 英明
 愛知県がんセンター 薬物療法部
- S3-4 血中循環腫瘍 DNA の検出と乳癌診断マーカーへの応用.....64
 加々良 尚文、野口 眞三郎
 大阪大学
- S3-5 がん診療におけるリキッドバイオプシー.....64
 鶴谷 純司
 昭和大学 先端がん治療研究所 腫瘍内科

ランチョンセミナー4

免疫チェックポイント阻害剤のTranslational Research

【座長】 各務 博 (埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科 教授)

LS4 免疫チェックポイント阻害剤の Translational Research

林 秀敏

近畿大学医学部 内科学腫瘍内科部門 講師

【共催】 小野薬品工業株式会社/ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

招請講演

ファースト・イン・クラスかつベスト・イン・クラスのMEK阻害剤トラメチニブ: 過去、現在、未来

【モデレーター】 西岡 安彦 (徳島大学大学院医歯学研究所 呼吸器・膠原病内科学分野)

招請講演 ファースト・イン・クラスかつベスト・イン・クラスのMEK阻害剤トラメチニブ:

過去、現在、未来.....53

酒井 敏行

京都府立医科大学 創薬センター

シンポジウム4

がんの代謝とその治療応用

【モデレーター】 岡田 斉 (近畿大学医学部生化学講座)

長田 裕之 (理化学研究所 環境資源科学研究センター)

S4-1 大腸がん代謝リプログラミングの制御機構.....65

曾我 朋義

慶應義塾大学 先端生命科学研究所

S4-2 NRF2 依存性がんとイオウ代謝.....65

本橋 ほづみ

東北大学加齢医学研究所

S4-3 ミトコンドリア酸化的リン酸化を標的とした抗腫瘍薬の創薬研究.....66

大井 直人

大塚製薬株式会社 藤井記念研究所

S4-4 免疫代謝を考慮した PD-1 阻害がん免疫治療の治療効果予測バイオマーカー.....66

茶本 健司

京都大学医学研究科免疫ゲノム医学

6月14日 (金) 10:00-11:00

第2会場 2F さくら西

ワークショップ10

ケミカルバイオロジー

【モデレーター】 新家 一男 (産業技術総合研究所 生命工学領域 創薬基盤研究部門)
木村 賢一 (岩手大学農学部 応用生物化学科)

- W10-1 スリンドク代謝体スリンドクスルホンの大腸癌細胞に対する新規標的分子の同定と作用機序の解析** 89
堀中 真野^{1,2}、青野 裕一²、飯泉 陽介²、渡邊 元樹²、酒井 敏行^{1,2}
¹京都府立医大・院医・創薬医学
²京都府立医大・院医・分子標的癌予防医学
- W10-2 制がん性グアニン四重鎖リガンドの新たな作用機序の解明**.....90
岡部 幸子¹、岡本 啓治¹、新家 一男²、且 慎吾³、長澤 和夫⁴、清宮 啓之¹
¹公益財団法人がん研究会がん化学療法センター分子生物治療研究部
²産業技術総合研究所生命工学領域創薬基盤研究部門
³公益財団法人がん研究会がん化学療法センター分子薬理部
⁴東京農工大学大学院工学研究院生命工学専攻
- W10-3 ケミカルスクリーニングを用いたグリオブラストーマ幹細胞に対する新規治療候補薬の探索**.....90
近藤 亨¹、石井 由紀子²、北澤 諭²、田中 正²、渡邊 信一²、萩原 真二²
¹北海道大学
²富士フィルム株式会社
- W10-4 新しいユビキチンリガーゼをリクルートして標的蛋白質を分解するキメラ化合物の開発と抗がん剤としての可能性**.....91
大岡 伸通、内藤 幹彦
国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子医薬部
- W10-5 がん個体モデルを使用した新規がん治療薬の論理的創出基盤**.....91
園下 将大
北大・遺制研・がん制御学

6月14日 (金) 11:00-12:00

第2会場 2F さくら西

ワークショップ12

新規標的・バイオマーカー

【モデレーター】 杉町 圭史 (国立病院機構九州がんセンター 肝胆膵外科)
渡 公佑 (九州大学大学院薬学研究院 創薬腫瘍科学講座)

- W12-1 近赤外線免疫療法のメカニズムの解明**.....94
佐藤 和秀^{1,2,3}
¹名古屋大学高等研究院
²名古屋大学大学院医学系研究科病態内科呼吸器内科
³米国立がんセンター分子イメージング部門
- W12-2 Statins によるオキサリプラチン誘発末梢神経障害抑制及び抗腫瘍作用増強効果**95
立石 敬典、椿 正寛、武田 朋也、加藤 菜月、西田 升三
近畿大・薬・薬物治療学
- W12-3 扁平上皮がんにおける新規 p63 結合分子 STXPB4 によるがん分子標的治療の探索**95
六代 範¹、堀込 瑛介¹、田中 大暉¹、調 憲²、西山 正彦¹
¹群馬大学大学院医学系研究科 病態腫瘍薬理学
²群馬大学大学院医学系研究科 総合外科センター

W12-4	胃癌における FGFR2 発現の臨床的意義とシグナル抑制の有用性について96
	黒田 顕慈 ^{1,2} 、八代 正和 ^{1,2} 、櫛山 周平 ^{1,2} 、西村 貞徳 ^{1,2} 、榎野 真吾 ^{1,2} 、奥野 倫久 ^{1,2}
	¹ 大阪市立大学大学院 消化器外科学
	² 大阪市立大学大学院 癌分子病態制御学
W12-5	ディープラーニングにより構築された細胞の生死識別・計数技術に基づく次世代薬剤感受性試験法の開発96
	水上 民夫 ^{1,2} 、長谷川 慎 ¹ 、佐々木 隆造 ^{1,2}
	¹ 長浜バイオ大・バイサイエンス
	² フロンティアファーマ

6月14日 (金) 12:10-13:00

第2会場 2F さくら西

ランチョンセミナー5

肺がんの治療抵抗性メカニズムの最新情報

【座長】 萩原 弘一 (自治医科大学 内科学講座 呼吸器内科学部門 教授)

LS5 肺がんの治療抵抗性メカニズムの最新情報

矢野 聖二

金沢大学がん進展制御研究所 腫瘍内科 教授

【共催】 アストラゼネカ株式会社

6月14日 (金) 10:00-11:00

第3会場 2F 小ホール

ワークショップ11

キナーゼ・増殖因子2

【モデレーター】 旦 慎吾 ((公財)がん研究会 がん化学療法センター 分子薬理部)
木村 晋也 (佐賀大学医学部内科学講座 血液・呼吸器・腫瘍内科)

- W11-1 新規 HER2 選択的不可逆阻害剤 TAS0728 の創製.....92
伊藤 公裕、入江 弘樹、藤岡 弥生、大久保 秀一、松尾 憲一
大鵬薬品工業株式会社 研究本部
- W11-2 薬剤耐性 EGFR T790M/C797S に対する lamellarin と cetuximab の併用効果92
西谷 直之¹、佐京 智子¹、奥 裕介¹、福田 勉²、旦 慎吾³、矢守 隆夫³、石橋 郁人⁴、上原 至雅¹、
岩尾 正倫²
¹岩手医科大学 薬学部
²長崎大学大学院工学研究科
³公益財団法人がん研究会がん化学療法センター
⁴長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科
- W11-3 肺腺がん細胞における内在性 DNA 複製ストレスを標的とする ATR 阻害療法93
塩谷 文章
国立がん研究センター 研究所 細胞情報学分野
- W11-4 スタチンアシストによる分子標的癌治療戦略.....93
飯塚 まひろ^{1,2}、渡邊 元樹²、加藤 千翔¹、口丸 高弘³、曾和 義広²、近藤 科江³、酒井 敏行²
¹京都府立医科大学大学院 内分泌乳腺外科学
²京都府立医科大学大学院 分子標的癌予防医学
³東京工業大学 生命理工学院
- W11-5 MET-TKI 耐性に関わる二次的変異の探索 – MET exon 14 skipping モデルを用いた検討94
藤野 智大
近畿大学医学部 外科学教室 呼吸器外科部門

6月14日 (金) 11:00-12:00

第3会場 2F 小ホール

ワークショップ13

細胞死とオートファジー

【モデレーター】 櫻井 宏明 (富山大学大学院医学薬学研究部 がん細胞生物学研究室)
富田 章弘 ((公財)がん研究会 がん化学療法センター ゲノム研究部)

- W13-1 ERK 経路を活性化する新たながん治療：ERK シグナル調節剤 ACA-28 は DUSP 制御を介して ERK 高活性がん細胞選択的に細胞死を誘導する97
杉浦 麗子
近畿大学薬学部
- W13-2 CDK2/9 阻害剤 Dinaciclib による BAK を介した抗悪性黒色腫効果と新規併用療法の提案97
横山 悟¹、早川 芳弘²、櫻井 宏明¹
¹富山大学大学院医学薬学研究部 (薬学) がん細胞生物学研究室
²富山大学 和漢医薬学総合研究所 病態生化学分野
- W13-3 がん細胞株およびマウス xenograft モデルにおける新規プロリル tRNA 合成酵素阻害剤の抗腫瘍作用98
森本 恵、原 隆人
武田薬品工業株式会社 リサーチ

W13-4	Mint3 は SKP2 発現を介して隣癌細胞の増殖を促進する	98
	坂本 毅治 東京大学 医科学研究所 分子発癌分野	
W13-5	リソソーム阻害剤 Chloroquine は癌幹細胞制御に有効な分子標的薬である	99
	梅野 真吾 ^{1,2,3} 、八代 正和 ^{1,2,3} 、黒田 顕慈 ^{1,2,3} 、奥野 倫久 ^{1,2,3} 、西村 貞徳 ^{1,2,3} 、櫛山 周平 ^{1,2,3} 、 三木 友一朗 ^{1,2,3} ¹ 大阪市立大学大学院 消化器外科学 ² 大阪市立大学大学院 癌分子病態制御学 ³ 大阪市立大学大学院 難治がんTRセンター	

6月14日 (金) 12:10-13:00

第3会場 2F 小ホール

ランチョンセミナー6

肺がん診断の新たな夜明け ～ゲノム元年

【座長】 光富 徹哉 (近畿大学医学部 外科学教室 呼吸器外科部門 主任教授)

LS6 肺がん診断の新たな夜明け ～ゲノム元年

倉田 宝保
関西医科大学 呼吸器腫瘍内科 教授

【共催】 サーモフィッシャーサイエンティフィック